

【教育目標】英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに



中野だより

令和4年 2月25日 発行 第43号 発行者:中野区立中野中学校

Fの話

中学時代の友人4人が40歳半ばころから年に何度か会って旧交を温めていることを、中野だより28号に掲載した。今回はその4人がG県に温泉旅行した数年前の話。幹事はFが務めた。

4人が旅館に着くと、フロントから40人程の団体客が間もなく到着するとの話があった。4人は団体客で混雑する前に入浴を済ませようと、急いで露天風呂に向かった。溪流のせせらぎが良いBGMとなり、4人が夢心地で温泉に浸かっていると、団体客の一人の青年が入ってきた。幹事のFが青年に話しかけると、青年は中学3年の時に東日本大震災で被災したこと、高校卒業後は震災復興の力になるために大手建設会社に就職したこと、しかし配属先は地元でなく関東だったこと、今回は社員旅行で来たことなどを話してくれた。青年の純粋な志、優しい眼差し、穏やかな話しぶりは心に響いた。

入浴を終えた4人は6時から、団体は6時半から宴会だ。4人が小宴会のテーブルに着くと、先ほどの青年のことが話題に上り、「好青年だったなあ」「あんな息子が欲しかったよ」「娘の婿に迎えたい」などと盛り上がった。そして、Fが露天風呂でのお礼として青年に焼酎を届けることを提案し、決定した。テーブルメニューの焼酎ボトルを注文し、「露天風呂でのお付き合いに感謝 ～初老の4人より～」と書いたメモを付けて担当の方から大宴会場の青年へ届けてもらった。Fは「あの青年は必ず挨拶に来るよ」と言った。私も「来る」に同意したが、残り2人は「来ない」を選択した。そこで、Fが負けた方が焼酎の代金を支払うことを提案し、これも決定した。

宴会が終わり、ほろ酔い気分で部屋に戻った時、Fが「彼、来なかったね」と言った。私は曖昧に返事をし、寝る前にもう一風呂浴びようと一人露天風呂に向かった。そして温泉に浸かり、「彼、来なかったね」とつぶやいた。見上げた先には満天の星が輝いていた。

翌日、4人は朝食を済ませ、フロントでチェックアウトをした。すると、担当から「預かりもの」ですと大きな紙袋を手渡された。中には青年の名前と、「焼酎ありがとうございました」のメモが添えてあり、4人分のお酒が入っていた。私は、青年に余計な気遣いをさせてしまったことを申し訳なく思った。同時に、青年が想像以上に素敵な若者であったことを嬉しく思った。Fも同じことを思ったらしく、「オレ、この酒飲めないなあ」と言った。旅館を後にした4人は近くの観光名所を散策し、昼食にそばを食べて帰路に就いた。

長いようで短い中学時代。授業、部活動、放課後、休み時間、学校行事、先生方、そして仲間たち…何れも自分の人生に影響を与えた。中学時代があったから今の自分があると思っている。皆さんも素敵な中学時代を送ってくれることを願う。



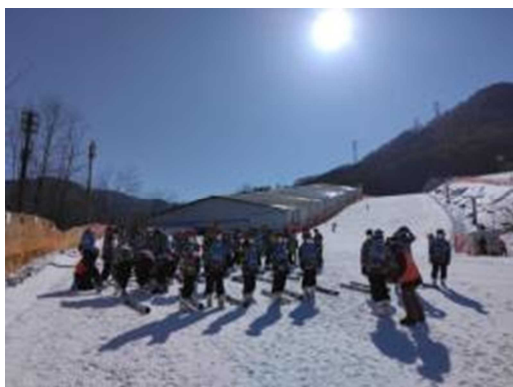
余談だが、昨年2月、友人から電話があった。Fが亡くなったという。電話口から友人の嗚咽が漏れた。私はしばらく言葉が出なかった。コロナ禍で会えなかった間に病を得て、入退院を繰り返した末に帰らぬ人となったことを葬儀の席で知った。残された我々3人は中学時代の同級生たちとSNSでFの早すぎる死を悲しみ、在りし日のFを偲んだ。

人は2度死ぬという。肉体が滅んだ時と、人々の記憶から消えた時。私は、Fが心の中で生き続けるよう、Fとの思い出を脳裏に深く刻み込みたい。春になったらFの墓前でそのことを約束し、そして青年からいただいたお酒をどうしたのか尋ねようと思っている。

2年生 スキー教室を実施

2月9日（水）に、2年生のスキー教室を実施しました。当初は2泊3日で長野県の湯の丸スキー場で実施する予定でしたが、都内の感染者数の増加等により、日帰りで山梨県のカムイミサカスキー場にて実施しました。

当日の朝は冷え込んだものの日中は日差しが照りつけ、絶好のスキー日和となりました。宿泊ができなくなり、残念がっていた生徒たちも、スキー場に到着してみると嬉しさがこみ上げ、入学後初となる校外行事に夢中になっていました。現地では未経験者から上級者までの11のクラスに分かれ、インストラクターの指導によりスキーの技術を学び、スキーの楽しさを味わうことができました。



晴天の下、レッスンがスタート



慎重に滑っていきます



スキーを楽しんでいます

生徒の感想

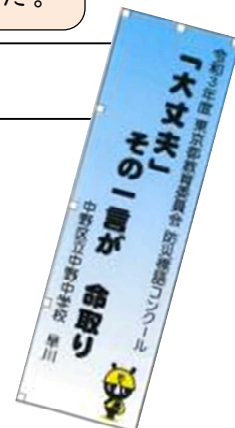
忙しい！
気がついたら終わっていた

人生で一番
「運動」が楽しいと思えた

インストラクターのことば
「何度転んでも立ち上がる、
人生と一緒にです」が印象に残った。

生徒の活躍

- 第67回東京都中学校生徒理科研究発表会
中野区代表 1年 鶴島
- 第55回東京都中学校アンサンブルコンテスト
銀賞 吹奏楽部 2年 藤田・落合・馬嶋
- 東京都教育委員会 防災標語コンクール
1年 早川



1年生 職場訪問を実施

2月18日（金）の午後に、1年生で職場訪問を実施しました。この活動のねらいは、「実際に訪問することで、はたらくとはどういうことなのか、考えを深める」ことです。4～6人で1グループとなり、訪問に向けて質問を考えたり、経路を確認したりして、当日の実施に向けて準備をしてきました。当日は、事業所への訪問またはリモートでのやりとりを行いました。学校での授業とは違った新たな発見や考えを深める機会となったようでした。

協力事業所

- ・(株) アイディ・タナカ
- ・朝日新聞サービスアンカー中野北口
- ・新井薬師児童館
- ・木彫人形
- ・佐賀錦
- ・JR中野駅
- ・昭和保育園
- ・西武信用金庫 中野北口支店
- ・西友 中野店
- ・TAC中野東京アスレチッククラブ
- ・桃花小学校
- ・野方児童館
- ・野方消防署
- ・野方図書館
- ・パティスリーレザネフォール中野店
- ・ピオニイ保育園
- ・ひがしなかの幼稚園
- ・文園児童館
- ・マイルドハート高円寺
- ・宮園オート株式会社

2年生 社会貢献活動調査を実施

2月18日（金）に2年生で社会貢献活動調査を実施しました。この活動は、社会貢献活動の意味を知り、自分にできることを考えたり、インタビュー活動を通して、その仕方やまとめ方を学んだりすることで、今後の生き方や活動につなげることを目的とし、毎年2年生で実施しています。

当日は、6名程度のグループで都内にあるさまざまな団体を訪問し、事前に考えた質問をしたり、団体で行っている活動を知ることによって、多くの刺激を受けたようでした。

協力団体

- ・あしなが育英会
- ・FC東京市民ボランティア事務局
- ・(公財)オイスカ
- ・Civic Force
- ・JICA地球ひろば
- ・全国骨髄バンク推進連絡協議会
- ・ダルニー奨学金（(公財)民祭センター）
- ・点字図書館
- ・東京都社会福祉協議会
- ・東京都障がい者スポーツ協会
- ・東京レクリエーション協会
- ・日本赤十字社
- ・日本ナショナルトラスト協会
- ・日本ユニセフ協会
- ・ピースボート災害ボランティアセンター
- ・ベルマーク教育助成財団
- ・ワールドビジョンジャパン

あいさつ運動

2月14日（月）から16日（水）までの3日間、登校時間帯にあいさつ運動を実施しました。当日は生徒会役員と1・2年の学級委員が校門から生徒昇降口までの間に並び、元気よくあいさつを交わしたり呼びかけたりしていました。

あいさつをすることで、一日のスタートを気持ちよく過ごせるようにし、明るく元気な学校づくりに向けて、生徒たちは頑張っています。



あいさつ運動がスタンバイできました



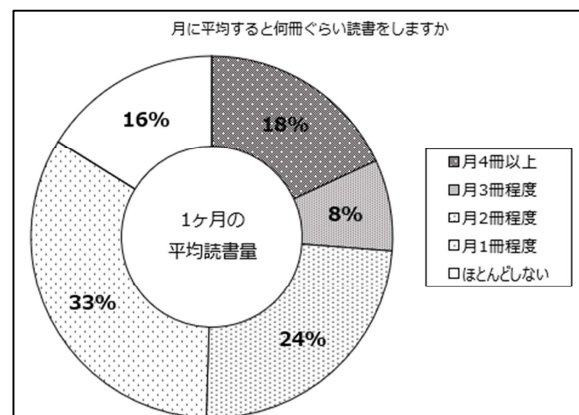
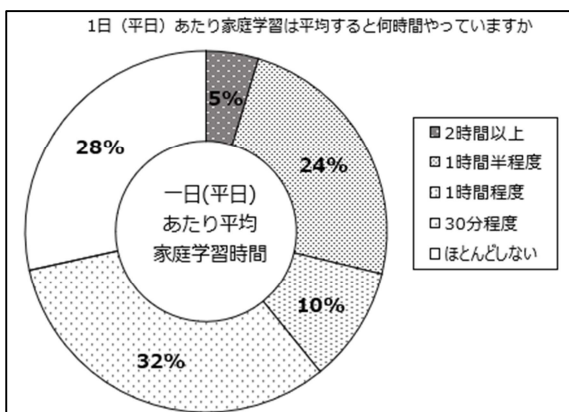
元気よく「おはようございます！」

生徒アンケートを実施

前号で、学校評価に関する保護者アンケートの結果を掲載しましたが、生徒を対象にしたアンケートを2月に実施しました。

アンケートでは、回答した生徒の8割程度が「学校生活は楽しい」「学校に誇りをもっている」に対して肯定的な回答をしていました。また、「学校行事を楽しんでいる」の質問には86%の生徒が肯定的な回答をしており、コロナ禍で学校行事が縮小されたものの、楽しい学校生活や行事ができた生徒が多かったようです。

また、生徒自身の取組についても回答してもらいましたが、家庭学習の時間、読書については以下の通りの結果でした。



家庭学習は、学校として目標に掲げている1時間半以上取り組む生徒が約3割に対して、ほとんどしていない生徒も約3割いました。

読書については、月2冊程度以上が約半数おり、朝読書以外にも読書の時間を見つけて取り組んでいるように感じます。良い習慣を身に付けることは難しいですが、少しずつ取り組み、自身の成長につながれるとよいですね。